



福島市 「子ども議会」開催 一小生 堂々の代表質問！

昨日、福島市役所の議場において「子ども議会」が開催されました。子ども議会は、福島市内の全小学校の代表及び市政を担う市長はじめ各部の部長が一堂に会し、福島市の未来を担う子どもたちの社会参画意識を高めるとともに、行政が子どもたちの意見を聞き、現在及び未来の市政を考える契機とするために実施している歴史ある事業です。



本校からは、昨年に引き続き代表質問6名の一人に選ばれ、6年渡邊花菜さんが堂々と質問しました。花菜さんは、引率してきた他校の先生方にもしっかりとあいさつし、立派な態度に多くの先生方からお褒めの言葉をいただきました。

花菜さんの質問は「福島駅前の再開発について」です。一小学区は福島駅に近く市の中心部にありますが、駅前のにぎわいがさびしくなっている現状から、人が元気になれる魅力的な街づくりをしてほしいと、駅前周辺の再開発構想がどのようなものなのか質問しました。

< 議場の演題で質問する花菜さん >

答弁は、都市政策部長が行いました。福島駅東口地区市街地再開発事業計画に基づき、地域の方と連携して、買い物や食事を楽しむ商業施設、イベントや会議が行われるコンベンション機能・いこいの広場機能・宿泊するホテル機能・まちなかへの居住機能・来訪者の利便性を向上させる立体駐車場など、複合施設の整備に着手しているとのことをお話をいただきました。まだまだ時間がかかるようですが、福島市全体の賑わいにつながる取組を期待しています。今回の議員体験を6年生が共有し、福島市のこれからの考える機会としていきたいと思います。



< 議員席で出番を待ちます >



< 市長さんとともに 子ども議員の皆さん >